

行政事業レビューシート (環境省)

予算事業名	省エネ製品買換え促進事業	事業開始年度	平成20年度	作成責任者		
担当部局庁	地球環境局	担当課室	地球温暖化対策課 国民生活対策室	室長 植田明浩		
会計区分	エネルギー対策特別会計 (エネルギー需給勘定)	上位政策	地球温暖化対策の推進			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	特別会計に関する法律第85条第3項第3号、 地球温暖化対策の推進に関する法律第3条第3 項	関係する計 画、通知等	京都議定書目標達成計画			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	省エネ製品への買換えが温暖化防止対策として有効であることを伝え、省エネ製品への買換えをより一層促進することでCO2排出量を削減するため、①省エネ製品の買換えによるCO2削減効果の見える化に向けた診断システムの展開、②店舗等での買換え促進の2つを柱として、国と量販店・流通・メーカー・業界団体が一体となり、国民各界各層に影響力・波及力が大きなキャンペーン企画を立案・実施するものである。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	省エネ製品買換え促進事業では、国民の省エネ製品買換え促進のため、現在所有する家電(エアコン・テレビ・冷蔵庫・温水洗浄便座)と最新型の家電のCO2排出量、消費電力量、電気代などが比較できる省エネ製品買換えナビゲーション「しんきゅうさん」を構築するとともに、同システムの利用促進を図るため、普及啓発を実施。省エネ照明等買換え促進事業では省エネ照明デザインモデル事業を公募するとともに、その結果をトップランナーの取組として企業の担当者及びビル管理者や照明デザイナーなどに参考にしてもらうため、具体的な事例を交えながら説明できるツール(パンフレットやDVDなど)の作成や、WEB等を通して情報提供を行う。					
実施状況	省エネ製品買換え促進事業では、平成20年度に省エネ製品買換えナビゲーション「しんきゅうさん」を構築し、実際に「しんきゅうさん」を使用して、国民の省エネ製品買換え促進について普及啓発を行った。また、平成21年度については、既存の診断メニュー(エアコン、テレビ、冷蔵庫、照明)に、温水洗浄便座を加えるとともに、ユーザビリティの向上を行った。平成20年度オフィスビル等における省エネ照明等買換え促進事業では、省エネ照明デザインモデル事業を公募し12件を採択、その結果について普及啓発を行った。また、平成21年度についても、省エネ照明デザインモデル事業を公募し10件を採択するとともに、企業の担当者、ビル管理者や照明デザイナーなどに対して、省エネ型照明器具等買い換えるメリットと資金回収のタイミングなどを、具体的な事例を交えながら説明できるツール(パンフレットやDVDなど)を作成し、情報提供を図った。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	—	293	301	—	
	執行額	—	283	283		
	執行率	—	97%	94%		
	総事業費(執行ベース)	—	283	283		
自己点検	支出先・ 用途の把握 水準・ 状況	省エネ製品買換え促進事業については、「しんきゅうさん」のサイトの基本設計情報、「しんきゅうさん」へのアクセスログの解析、家電量販店でのイベントの実施報告書、普及・啓発ツール作成等の費用対効果について、事前確認資料を提出させることにより、事業全体としての妥当性を把握。省エネ照明買換え促進事業については、モデル事業採択事業者の業務実績の確認、工事計画書や実施報告書等の提出、採択事業者への事前ヒアリング実施等により支出先の用途を把握。				
	見直しの 余地	業務の見直しを行った結果、平成21年度で事業を終了。				
予算 チーム 監視の 効率						
補 記	○予算繰越(当該年度の前年度からの繰越額) (百万円)					
	19年度	20年度	21年度			
	—	—	—			
	○予算その他、増▲減額 20年度: ▲7百万円					

環境省
283百万円

省エネ製品買換え促進事業

【内容】

省エネ製品の買換えによるCO2削減効果の見える化に向けた診断システムの展開及び店舗等での買換えの促進を柱に、国と量販店・流通・メーカー・業界団体が一体となり、国民各界各層に影響力・波及力が大きなキャンペーン企画を立案・実施する。

委託費

A (株)アサツー
ディ・ケイ
151百万円

【業務内容】

照明効果や省エネ効果に優れた省エネ照明への買換えを推進するため、取組モデルとなる省エネ照明デザインモデル事業者の選定等。

外注費

C 民間企業等
(10機関)
33百万円

【業務内容】

・照明デザイン
の設計調査業務

委託費

B (株)博報堂
132百万円

【業務内容】

CO2削減効果診断システムの機能拡充や当該システムの広報の実施等。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。使
 途と費目の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.(株)アサツーディ・ケイ					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	省エネ証明デザインモデル事業実施、省エネ証明買換促進啓発事業の実施、Web施策に関する経費	88			
外注費	三井不動産(株)他9機関 照明デザイン設計調査業務	33			
一般管理費		13			
人件費		8			
その他	旅費、謝金、印刷費、会場借料等	2			
消費税		7			
計		151	計		0
B.(株)博報堂					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	CO2削減効果診断システム機能 拡充、イベント・広報実施等	106			
一般管理費		11			
人件費		9			
消費税		6			
計		132	計		0
C.三井不動産(株)					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	照明デザイン設計調査業務	4			
計		4	計		0
※「複数支出先ブロックC」の「別紙」					
支出先		金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
三井不動産(株)		4			
医療法人桜十字		4			
(株)第一興商		4			
(株)ガリバーインターナショナル		4			
(株)丹青社		4			
(株)久米設計		4			
篠原石油(株)		3			
(株)セブン-イレブン・ジャパン		3			
日本ケンタッキー・フライド・チキン(株)		2			
ゴディバジャパン		1	計		0